

**平成27年度
まちづくりコンサルタント派遣
実績報告**

兵 庫 区

**神戸市住宅都市局まち再生推進課
神戸すまいまちづくり公社**

目次

兵庫区	派遣内容		ページ番号	区域図No
1 西出東出まちづくり協議会	アド1	...	P.2	(兵庫1)
2 和田岬まちづくり協議会	アド1	...	P.3	(兵庫2)
3 会下山地区まちづくり協議会	アド1 コンサル	...	P.4	(兵庫3)
4 平野ふれあいのまちづくり協議会	コンサル	...	P.6	(兵庫4)
5 新開地周辺地区まちづくり協議会	コンサル	...	P.8	(兵庫5)
6 夢野西まちづくり協議会	コンサル	...	P.10	(兵庫6)
7 兵庫区北西部まちづくり協議会	コンサル	...	P.12	(兵庫7)
8 湊川町3丁目自治会	コンサル	...	P.14	(兵庫8)
9 菊水町5丁目自治会	コンサル	...	P.16	(兵庫9)
10 菊水町10丁目自治会	コンサル	...	P.18	(兵庫10)
11 鶴越町自治協会	コンサル	...	P.20	(兵庫11)
12 菊水町1丁目自治会	コンサル	...	P.22	(兵庫12)
13 湊川町4丁目自治会	コンサル	...	P.24	(兵庫13)

 めいごうじ
 兵庫区の花パンジー



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇まちづくり計画

派遣地区名	西出東出 地区		
所在地	神戸市 兵庫区		
世帯数・地区面積	約 1, 300世帯		約29ha
派遣目的	新まちづくり計画の策定後、その実現に向けて、今年度はまちの安全・安心をテーマに親子の参加を視野に入れたまちの点検を実施し、まちの安全面からまちの環境整備の検討へ移行していけるよう支援する。		
本年度の活動内容及び成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的に記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	活動内容及び成果
	27年度	○アドバイザーⅠ ○アドバイザーⅡ ○コンサルタント	④4/22【役員会打合せ】まちの将来を考えるワークショップの開催について、空家空地調査について、地域猫・緑地の改善・掲示板の修繕について ⑤5/31【役員会】東山魁夷旧居跡案内板完成について、野良猫避妊手術経過報告、総会・来期の事業計画の検討 ⑥6/21【総会】平成26年度事業・決算報告、役員改選、平成27年度事業・予算計画 ④7/15【役員会打合せ】夏休み宿題塾について、東出の森・まちなか緑地の整備作業について、旧菜の花基地の一部借用について、今期重点事業の検討 ⑤7/22【役員会】夏休み宿題塾について、東出の森・まちなか緑地の整備作業について、旧菜の花基地の一部借用について、全所帯アンケート調査の検討 ⑥9/16【役員会打合せ】西出・東出のまちの将来像を考えるためのアンケートについて ⑦9/26【役員会】東出の森・まちなか緑地の整備作業について、旧菜の花基地の一部借用について、全所帯アンケート調査の実施について、今期重点事業の検討 ⑧11/26【役員会】東出の森・まちなか緑地の整備作業について、全所帯アンケート調査の実施について、野良猫問題について、菜の花祭りについて ⑨2/14【役員会打合せ】平成28年度事業計画（案）について ⑩2/19【役員会】全所帯アンケート調査の集計結果について、菜の花祭りについて、来期重点事業の検討
難航した点 有効だった点	＊難航した点 ・役員会が2か月に1回しか開催できず、議論・検討を深めるのに時間を要してしまう。 ＊有効だった点 ・今年度、全世帯アンケート及び空地・空家実態調査を実施し、この結果をふまえて、今後の取り組みへの議論が深まった。		
今後の課題	・全世帯アンケート及び空地・空家実態調査の結果にあらわれた地域の問題など、今後取り組むべき検討課題が多いなか、限られた役員会の開催機会を有効に用い、どの課題からどのように取組んでいくかを、役員一同で今一度共有していく必要がある。 ・アンケート調査の結果等をふまえ、今後若い世代と意見交換できる機会をつくる予定。		

アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 コーブラン

記入担当者 吉川 健一郎 （連絡先）（078）842-2311

— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇まちづくり計画

派遣地区名	和田岬 地区		
所在地	神戸市 兵庫区 今出在家町、上庄通、三石通、和田崎町、和田宮通		
世帯数・地区面積	3, 247世帯		245ha
派遣目的	和田岬地区の活性化		
本年度の活動内容及び成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的に記入ください	年度 27年度	種別 (いずれかに○) アドバイザー アドバイザーⅡ コンサルタント	活動内容及び成果 ○9/17 和田岬まちづくり協議会； フリートークにて次回のテーマを検討 ○11/17 和田岬まちづくり協議会； これからの具体的な取組みについて ○2/2 和田岬まちづくり協議会； 今後の進め方、組織について ○2/17 和田岬まちづくり協議会； 役員について、祭りなどの年間行事の確認 ○3/2 和田岬まちづくり協議会； 役員構成について、まち協の活動について ○3/22 和田岬まちづくり協議会； 今後（来年度以降）まち協の活動について
難航した点 有効だった点	〈難航した点〉 特に無し 〈有効だった点〉 何度か会合を進めていくうちに、まち協でできる活動が具体的にになった		
今後の課題	・防コミが中心の組織であるが、世代交代とともにまち協の組織を考え直す必要がある。 ・今後の活動として、幾つかのテーマに沿ったレイヤーマップの作成が挙げられた。 ・また、今後の活動として、アンケートの意見も出ている。		

※入力フォーム（EXCEL）が必要な方はメールでお知らせください。

アドバイザー・コンサルタント名 有限会社 スタジオ・カタリスト 取締役 松原永季

記入担当者 (連絡先) (078) 220 - 8652

会下山地区まちづくり協議会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	・兵庫区中央部の丘陵にある見晴らしの良い住宅地。 ・地区内に公園や学校がある。
面 積	約25ha	世 帯 数	約800世帯
設立年月	平成13年 4 月	設 立 主 旨	「陽のあたる 緑ゆたかな 丘のまち」の創造
連 絡 先	建築物の高さの制限、不適当な業種の禁止、深夜営業の制限、ファミリー形式住戸の推奨などは「まちづくり協定」で、生活マナー等は「くらしの住民宣言」で役割分担させる工夫をしています。		

位置図



これまでの活動の概要

平成 8 年 9 月：活動の発端となるマンション紛争が発生
 平成10年 6 月：第 1 回まちづくり準備会開催
 平成11年 8 月：第 1 回アンケートを実施
 平成12年 1～3 月：まち歩き、マップづくり
 12 月：まちづくりの目標を“陽のあたる 緑ゆたかな 丘のまち”に決定
 平成13年 4 月：会下山地区まちづくり協議会設立
 10 月：「住民意識調査（その2）」を実施
 平成14年10月：地区内の主要な坂に愛称を設定
 平成15年 8 月：「高取地区ふれあいのまちづくり協議会」と地区の課題についての意見交換会開催
 平成16年 2 月：まちづくり構想案策定、アンケート実施
 平成17年11月：「まちづくり協定（案）」のアンケート
 平成18年：住民間の合意形成の取り組み
 平成19年 5 月：総会で「まちづくり協定（案）」承認
 7 月：「会下山地区まちづくり協議会」認定
 11 月：「会下山地区まちづくり協定」締結
 平成20年～：まちづくり協定の運用段階。
 平成27年～：まちづくり協定の更新に向けての取り組み開始

建築物の高さ制限区域図



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇まちづくり計画

派遣地区名	会下山 地区		
所在地	神戸市 兵庫区		
世帯数・地区面積	約800世帯		約25 ha
派遣目的	Ad:まちづくり協議会の運営支援、まちづくり協定の運用 Co:まちづくり協定の更新に向けての諸作業		
本年度の活動内容及び成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	活動内容及び成果
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ コンサルタント	まちづくり協議会月例会でのアドバイス進行支援 協定案件の内容解説、説明 （戸建住宅3件、共同住宅2件、幼稚園2件） 土地建物権利関係整理及び不在地家主の連絡先調査 （登記簿謄本整理及び住宅地図等による居住者確認） 28年度に行うアンケート案の検討 （定例会での検討） 神戸学院大学附属高校の移転に伴う問題提起と対応支援 （学校見学会と学校との話し合いコーディネート） その他まちづくり協議会の運営アドバイス
難行した点 有効だった点	【難航】 ・役員の高齢化に伴い、活動を進めていくための人材が不足している。 ・協議会と自治会との関係がうまくいっておらず、チラシ配布等に苦勞をしている。 【有効】 ・協議会が自己資金調達のために積極的にバザーを行った。 ・コンサル派遣に変更できたため、十分な支援が可能となった。		
今後の課題	・協定の更新と同時に役員の更新も行う必要がある。 ・現役員体制でまちづくり協定更新のための諸作業行う事ができるかどうか。 ・私立神港橋高校の開校、旧神戸学院高校校舎の健全管理への地域の対応。		

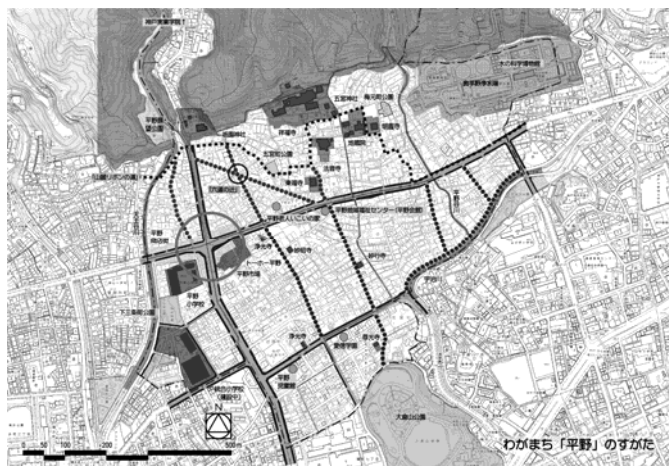
アドバイザー・コンサルタント名 (株) 環境緑地設計研究所

記入担当者 辻 (連絡先) (078) 392 - 1701

平野ふれあいのまちづくり協議会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	兵庫区山麓部に広がる閑静な住宅地
面 積	約56.7ha	世 帯 数	約4,300世帯
設立年月	H3.3.1	設 立 主 旨	すべての人が快適な生活を送れるまちづくりをめざして
連絡先	アピールしたいことを一言！ 子どもから高齢者まで、まちに誇りと愛着をもてるような「わがまち平野」づくりに取り組んでいきます。		

区域図



活動の様子



地域で小学校統合後の活用方を検討している「旧平野小学校ときわ校舎」（エレベータがついている）



統合後の新しい小学校の名前にもつitted、地域のシンボルである「祇園神社」。地域を見守ってくれている。



「まちづくり協議会設立準備委員会」を立ち上げ、体制づくり等について検討を行っている。

これまでの活動の概要

- 2012年度
神戸山手大学の協力を得て、地域への愛着など住民意識調査を実施
- 2013年度
2013. 夏 まちあるき景観調査の実施
2013. 10. 29 第1回「平野のまちについて考える会」（12. 12：第2回、02. 26：第3回）
2013. 03 ニュースの発行
- 2014年度
2014. 07. 07 第1回「平野のまちについて考える勉強会」開催
2014. 09. 07 第2回「平野のまちについて考える勉強会」開催
2014. 10. 23 第3回「平野のまちについて考える勉強会」開催
2014. 12. 07 第4回「平野のまちについて考える勉強会」開催
2014. 12～2015. 01 小学校統合後の跡地活用についてのアンケート調査の実施
2015. 03. 12 第5回「平野のまちについて考える勉強会」開催
- 2015年度
2015. 08. 01 第1回「まちづくり協議会設立準備委員会」開催
2016. 02. 06 第2回「まちづくり協議会設立準備委員会」開催
2016. 03. 12 第3回「まちづくり協議会設立準備委員会」開催
2016. 春 「(仮)わがまち平野協議会」設立予定

— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇まちづくり計画

派遣地区名	平野 地区		
所在地	神戸市兵庫区		
世帯数・地区面積	約4,300世帯		約56.7ha
派遣目的	平野地区の地域の課題解決や魅力発信のために、地域全体として話し合いのできる組織（まちづくり協議会）の設立と活動推進に向けて、専門的・技術的な支援を行う。		
本年度の活動内容及び成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	活動内容及び成果
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ ○コンサルタント	1. まちづくりの進め方の共有 平野地区の課題を課題を解決するとともに、良さをさらにのばしていくための取組を実践する場として、まちづくり条例に基づく「まちづくり協議会」を設立することを確認。 2. まちづくり協議会設立準備委員会の開催 協議会の設立に向けて、まちづくりのテーマや体制づくりについて検討。 3. まちづくりのテーマの共有 過年度実施した「考える会」の成果をふまえて、まちづくりのテーマとして、「まちの魅力の継承・発信」、「まちの資源の活用」、「まちの安全・安心の確保」を掲げ、その実現に向けた推進体制を確立。
難行した点 有効だった点	難航した点 旧平野小学校に関する市教育委員会の方針表明が、当初の昨年秋の予定から今年の春に延期されたこともあり、協議会の体制づくり等への影響が生じた。 有効だった点 地域の各団体の代表の協力と理解を得ることができ、協議会の設立に向けた検討がスムーズに行えた。		
今後の課題	今後は、できるだけ早期にまちづくり協議会を立ち上げるとともに、各部会における検討を中心にして「まちづくり構想」をまとめ、具体的な「わがまち平野」づくりに向けた取組をすすめる必要がある。		

アドバイザー・コンサルタント名 **株式会社コー・プラン**

記入担当者 上山 卓 （連絡先）（078）842-2311

新開地周辺地区まちづくり協議会

位 置	神戸市兵庫区	地区性格	商業・文化・都市型住宅が融合する新・下町文化拠点
面 積	約25ha	世帯数	約4400世帯
設立年月	昭和59年10月	設立主旨	環境改善と商店街の活性化をめざしたまちづくりの推進
連絡先	アピールしたいことを一言！ 今年で生誕111年を迎えます。まるでレコードのB面の曲のように、心にしみる魅力を放つ、「B面の神戸・新開地」をめざしています。		

区域図



活動の様子



リーディング事業として商店街をモール化しシンボルゲート・ビッグマンを整備、新開地音楽祭の会場にもなっている。



湊川公園をにぎわい空間とするため定期市・アート縁日の開催と、ガーデニングサークルの運営を新開地NPOが担う。



新開地本通りから一步入った路地横丁「聚楽横丁」の風情あるまちなみづくりの一環として7路線を美装化。

これまでの活動の概要

- 1905年 旧湊川埋立地の土手開削
- 1907年 相生座オープン
- 1912年 聚楽館オープン
- 1945年 終戦、米軍キャンプ駐留
- 1957年 市役所三宮移転
- 1960年 映画産業最盛期
- 1961年 神戸新聞社三宮移転
- 1968年 神戸高速鉄道開通
- 1976年 松竹座閉館
- 1978年 聚楽館閉館
- 1983年 新開地周辺地区まちづくり協議会設立
- 1985年 まちづくり構想1
コーポラティブハウス神戸・1、新開地モール
- 1991年 まちづくり構想2、アートビレッジ構想
建築デザイン誘導制度、アートビレッジ事業
本通り沿いに複合施設の立地が着々と進む。
- 1995年 阪神淡路大震災
まちづくりの積み重ねが早期の震災復興につながる。
神戸アートビレッジセンター、ルミエール神戸(新開地劇場)
- 1997年 まちづくり構想3、まちづくりNPO設立
新開地ミュージックストリート等
灯かりのいえなみ、まちなみデザイン誘導制度へ
新開地西国街道ビル、リオ神戸(市街地再開発事業)
ポートピア神戸新開地、フレール3丁目、神戸・3、神戸・4
スカイゲート、灯りのいえなみ、チャレンジショップ(キネマ横丁)
まちかどガーデニング事業開始、旧西国街道修景
新開地音楽祭、神戸ジャズヴォーカルクィーンコンテスト開始
新開地映画祭、ラウンドワン、新開地2丁目アーケード建替え
- 2005年 新開地生誕100周年 まちづくり構想4
新開地ファンづくり事業開始
B面の神戸・新開地、新開地まちづくりNPO
- 2008年 湊川公園改修工事着手
- 2010年 湊川公園改修工事完成
新開地モールLED照明数設
- 2011年 まちづくり構想5、アート縁日
- 2012年 聚楽横丁美装化工事完了
- 2013年 キッズOOGarden、空地・空建物調査開始
- 2015年 新開地生誕110周年
- 2016年 新開地2丁目空き店舗PJ、落語定席施設PJ

— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇まちづくり計画

派遣地区名	新開地周辺地区		
所在地	神戸市神戸市兵庫区新開地1～6丁目、湊町1～4丁目、中道通1丁目の一部水木通1丁目の一部、中央区相生町5丁目の一部		
世帯数・地区面積	約4,400世帯		約25ha
派遣目的	新開地周辺地区において、まちづくり構想5に基づく「今ある新開地らしい魅力に、新たな魅力を加え、魅力的でソフトに活かせる都市環境を創り出す」ため、対象団体が行う空き建物・未利用地の利活用促進への取り組みに対して、専門的・技術的な支援を行う。		
本年度の 活動内容及び成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	活動内容及び成果
	27年度	アドバイザー コンサルタント	本業務は、第2期モデル地区における空き建物の利活用の具体策の検討ならびに具体化を目的とする。第2期モデル地区は、平成25年度の調査データとその後発生した空き店舗を対象に候補先を検討した結果、新開地2丁目5番地内のリオ神戸（復興市街地再開発事業）2階の店舗一画が竣工以来空き店舗の状態であり、土地建物所有者（ダイコーポレーション）から事業検討の了承を得て先行して出店者の募集を4月から実施した。その結果、募集区画の半数が確定し協議のうえ9月に新開地まちづくりNPOと土地建物所有者が事業化に合意、神戸市の地域商業活性化支援事業（3年型）を適用し、11月に着工、3月にB工事を完了した。また、新規候補地については新開地5～6丁目を中心に検討した結果、新開地6丁目の西国街道ビルで発生した空き店舗で事業検討について所有者（佐藤氏）と合意した。また、平行して、落語定席の設置の検討については、新開地本通り沿道の既存建物についての転用の可能性を検討したが合意に至らず、その後、行政の支援のもとで新開地2丁目地内での空地活用による事業化の方針を固め、兵庫県、神戸市、新開地まちづくりNPO、上方落語協会の4者での検討ワーキングが県調査において実施され、本コンサルタント派遣では土地所有者ならびに新開地まちづくりNPOへの専門的な助言、調整を実施した。
難航した点 有効だった点	難航した点は、第1期モデルでは事業化のめどとなる募集店数に達した時期が遅くなったため、第2期モデルでは土地建物所有者の了解のもと事前に出店者の募集を行い事業化の目途をはかった。これまで培った新開地ファンやメディアの協力、第1期モデルの取り組みなどにより、半分の区画は確定でき継続的に引き合いはあるが、今般のB工事竣工を契機に、広く募集をアピールし次の空き店舗対策につなげていく必要がある。 空地を活用した落語定席の誘致は、建設費が課題となっていたため既存の建物の候補地を探したが劇場として使える物件はなく、その後、行政が支援を行う意思を表明したことから、新開地まちづくりNPO、上方落語協会、行政の3者で実現化の方策が検討された。		
今後の課題	神戸市商業課の地域商店街活性化支援事業は3箇年で採択を受けておりあと1箇年ある。空き店舗対策を自律的に軌道にのせるためには、新開地6丁目における空き店舗対策を軸に早期に事業化案を作成するとともに、新開地2丁目事業のB工事の完成を広く周知し、またテナント工事完了時にも見学会を企画するなどして出店希望者の登録を増やしていくことが喫緊の課題である。また、落語定席については、行政の支援策、上方落語協会と新開地まちづくりNPOによる運営のスキームを固めていくことが課題である。		

アドバイザー・コンサルタント名

まちづくり&コーディネート研究所 山本英夫

記入担当者 山本英夫

(連絡先) (090) 3865-8810

夢野西まちづくり協議会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の密集市街地
面 積	約20ha	世 帯 数	約1,300世帯
設立年月	平成15年4月	設 立 主 旨	大倉山線整備を含む安全・安心・快適なまちづくりの実現
連絡先	アピールしたいことを一言！ まちづくり構想を神戸市へ提案した後、地域で取り組める身近な課題にこつこつと取り組みを続けています。		

区域図



活動の様子



都市計画道路（東山菊水線）の事業認可がなされ、まちの安全性、快適性の向上に期待しています。

まちづくり構想《第2次》骨子案



まちづくりの目標

※これまでと同じ目標を掲げ、まちづくりを一歩ずつ、すすめます。

住み続けられるまち 住みたくなるまち 夢野西

・長年住み慣れたまちである夢野西が、子どもから高齢者まで、住み続けられる安全・安心で楽しいまちになることを目指します。
・まちの魅力を発掘・創出し、住み続けたいと感じる魅力あるまちになることを目指します。



まちづくりの基本方針

※具体的な取り組み成果を積み上げてきた3つの倶楽部（テーマ）で、引き続きまちづくりに取り組んでいます。
※10年経過によるまちの変化を踏まえ、具体的な取り組みなどを柔軟に見直しながら進めていきます。

道 倶楽部

目標：
総合的な安全・安心
まちづくりの推進

取組：
・東山菊水線の整備道
路にあわせた地域全
体の安全・安心まち
づくり
・空き地、空き家対策

魅力づくり 倶楽部

目標：
地域の美観花
（魅力化）

取組：
・花のあるまち
・1自治会1目標ス
ポットづくり

歳時記 倶楽部

目標：
世代間の多様な交
渉

取組：
・新たな交流行事の企
画、実施
・自治会間のコミュニ
ケーションの充実

全体・共通

・新しい人材や若い人材がやりがいを感じ、参加したくなるまちづくり



まちづくり構想（第2次）の骨子案をまとめ、全世帯アンケートを実施しました。



4カ所目のまちなか防災空地がオープンしました。新たな人材がまちづくりに参加するきっかけにもなりました。

— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇まちづくり計画

派遣地区名	夢野西 地区		
所在地	神戸市兵庫区 湊川町10丁目、菊水町9丁目、10丁目、鶴越町、滝山町の一部		
世帯数・地区面積	1,300世帯		約20ha
派遣目的	まちづくり協議会が多様な意見を協議する場となり、短期的課題だけではなくまち全体の長期的視点からのまちづくりを検討するために、その活動支援を行う。		
27年度の 活動内容及び成果 ・いつ・何が・どうなっ たのか具体的にご記入 ください		種別 (いずれかに○)	活動内容及び成果
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ コンサルタント	まちづくり協議会設立から12年目となり、昨年度から取り組んでいるまちづくり構想（第2次）の骨子案をとりまとめた。 これまでの取り組みに重ねて、地域の各種団体との連携を強め、次の10年を担う人材に活躍してもらえる取り組みを充実させたいと考えている。 取り組みの柱であった未整備都市計画道路も事業認可にこぎつけている。年度末には、全世帯アンケートも実施した。
難航した点 有効だった点	具体的な取り組みだけでなく、今後を見据えた意見交換を行うことが必要であり、会合の中でたくさんの議題を消化しなければならなかった。 今後の10年という視点から、次世代の参加をどう促すか、自分たちが積み上げてきたものをどう渡していくかという議論ができた。		
今後の課題	全世帯アンケートの結果を踏まえ、次の10年へ向けた「まちづくり構想（第2次）」のとりまとめが必要である。また、こうしたトピックをきっかけに、より幅広い人材を掘り起こし、将来のまちづくり活動の担い手づくりが必要である。		

※入力フォーム（EXCEL）が必要な方はメールでお知らせください。

アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

記入担当者 山内 徹郎

(連絡先) (078) 262-1343

兵庫区北西部まちづくり協議会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の密集市街地
面 積	約60ha	世 帯 数	約9,300世帯
設立年月	平成19年2月	設 立 主 旨	4小学校統合後の地域間交流
アピールしたいことを一言！ 都市計画道路の計画変更、密集市街地の改善事業、公園の整備など、 一歩ずつ、着実にまちづくりを積み重ねています。			

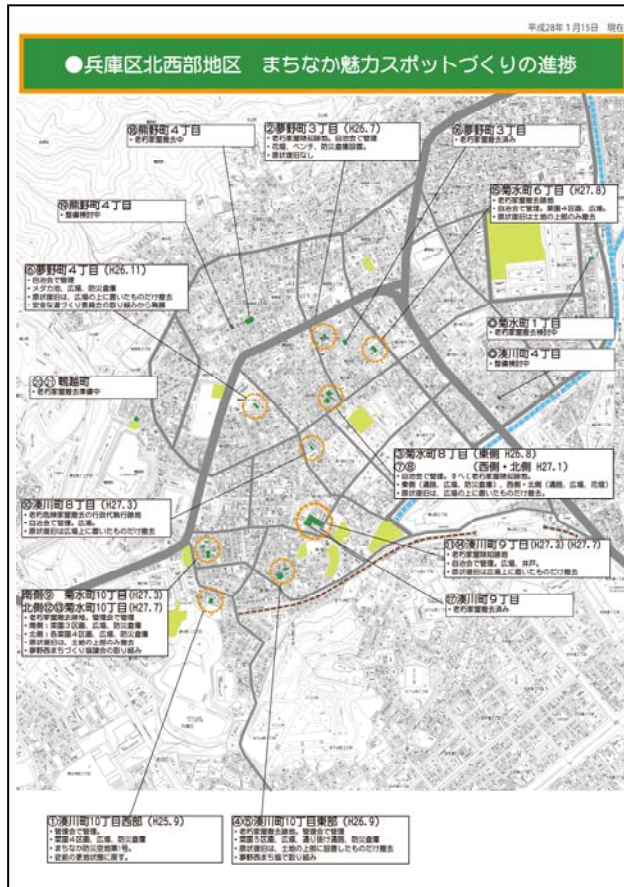
区域図



活動の様子



毎月1回の理事会、部会を開催して、検討をすすめています。



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇まちづくり計画

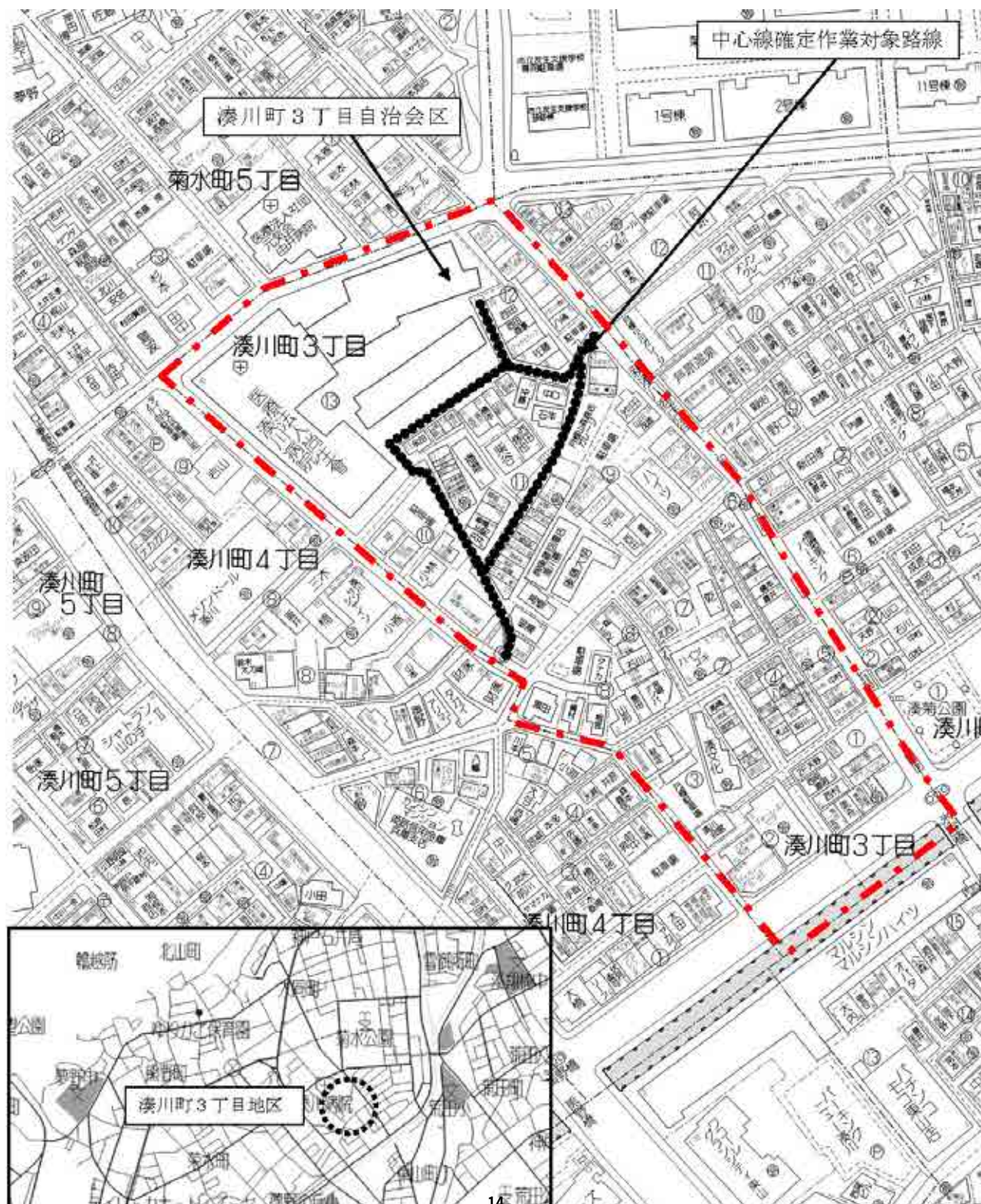
派遣地区名	兵庫区北西部地区		
所在地	神戸市兵庫区 湊川町、菊水町、鶴越町、熊野町、氷室町、滝山町の一部		
世帯数・地区面積	約9,000世帯		約60ha
派遣目的	4つの小学校が統合した地区であり、地域間の交流と共通する地域課題の解決へ向けて、既存組織の垣根を越えた有機的な地域連携をすすめる。		
本年度の活動内容及び成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	活動内容及び成果
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ ○コンサルタント○	地域の課題をテーマに整理した「安全・安心部会」「魅力づくり部会」ごとに月1回の会合での意見交換を重ねた。 都市計画道路東山菊水線の一部沿道区間の権利者を対象に個別ヒアリングが実施され、沿道まちづくりの検討もスタートした。夢野雪御所線の整備がスタートした。 密集改善優先地区として、細街路整備事業、身近な環境改善事業、まちなか防災整備事業の取り組みを進め、まちなか防災空地は、19カ所まで増えた。
難行した点 有効だった点	地域の要職を兼務する役員が多く、活動の活発化にともない、地域の方の負担が増大してきている。 まちなか防災空地、身近な生活道路の改善は、取り組み成果が徐々に地域全体へと伝搬して行っている状況で、取り組み箇所だけでなく、検討箇所も増えている。目に見える形で成果が積み上がっていることが有効に作用している。 防災福祉コミュニティの取り組みと連携し、土砂災害時避難誘導サインの設置を行った。		
今後の課題	東山菊水線の早期整備へ向けて、沿道のまちづくりの可能性などを速やかに検討するとともに、地域に適切な情報を発信し、円滑な事業化へ邁進していく。 密集市街地改善の取り組みを、一層積み重ね、単に空地化するのではなく新しい地域の魅力スポットとして、PRおよび活用もあわせて検討していく。		

アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

記入担当者 山内徹郎 (連絡先) (078) 262 - 1343

湊川町3丁目自治会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の住宅密集市街地（優先地区：兵庫北部）
面 積	約2.3ha	世 帯 数	158世帯
設立年月		設 立 主 旨	
連絡先		アピールしたいことを一言！	



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇道路整備型まちづくり計画

派遣地区名	湊川町3丁目 地区 （法定容積率 200%）			
所在地	神戸市 兵庫区			
権利者数・道路概要等	権利者数	33名	延長 約252m × 幅員約3m （私道）	
	土地所有者	28名	戸数	うち既存 再建済 空地
	建物所有者	31名		
	賃借人	一名	53戸	3戸 7戸
中心線合意・道路整備	道路中心線合意形成 済		着工 29年 1月予定 （未確定の場合は予定を書いてください。）	
派遣目的	建築基準法に基づく道路中心線を関係権利者で確認・確定すること。			
本年度の派遣実績並びに成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	成果	
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ <u>コンサルタント</u>	2項道路の中心線確定済み	
難行した点 有効だった点	延長が長く、道路線形も複雑であったため測量作業に時間を要したが、大規模な土地所有者が全面的に協力してくれたこと、自治会が全面的にバックアップしたことにより、中心線確認および同意作業はスムーズに進んだ。			
今後の課題	引き続き、整備課題を整理しながら細街路整備事業による道路整備を進めていくことが必要である。			

アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

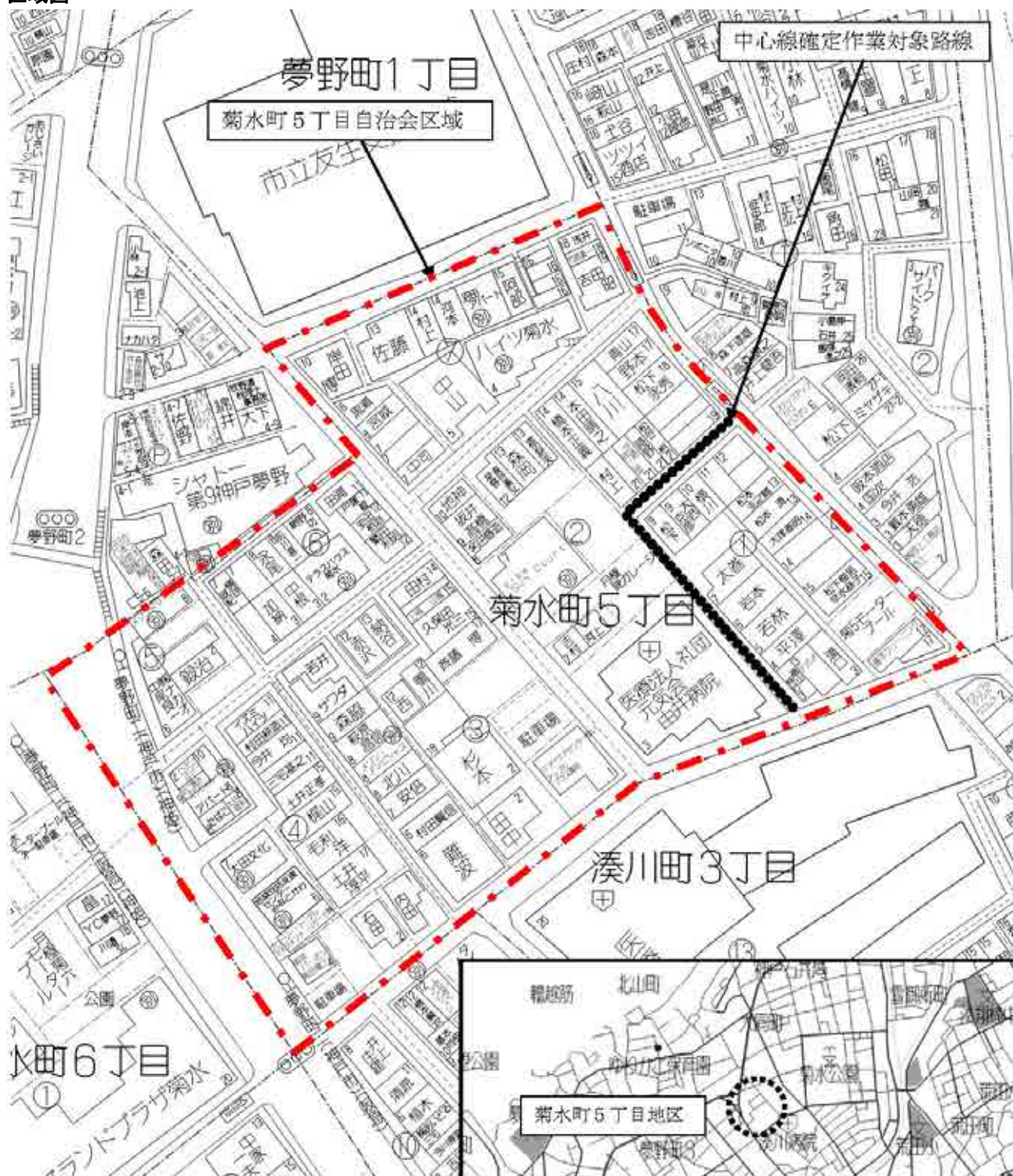
記入担当者 山内 徹郎

(連絡先) (078) 262-1343

菊水町5丁目自治会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の住宅密集市街地（優先地区：兵庫北部）
面 積	約1.5ha	世 帯 数	121世帯
設立年月		設 立 主 旨	
連絡先		アピールしたいことを一言！	

区域図



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇道路整備型まちづくり計画

派遣地区名	菊水町5丁目 地区 （法定容積率 200%）		
所在地	神戸市 兵庫区		
権利者数・道路概要等	権利者数 25名	延長 約78m × 幅員約3m（私道）	
	土地所有者 21名 建物所有者 21名 賃借人 一名	戸数 19戸	うち既存 13戸 再建済 4戸 空地 2戸
中心線合意・道路整備	道路中心線合意形成 済		着工 29年 1月予定 （未確定の場合は予定を書いてください。）
派遣目的	建築基準法に基づく道路中心線を関係権利者で確認・確定すること。		
本年度の派遣実績並びに成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	成果
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ コンサルタント	2項道路の中心線確定済み
難行した点 有効だった点	現況道路の中心線がずれており、接続部分の線形確定に苦慮した。また、高低差の変化が大きく現道巾員の決定に苦慮した。まちなか防災空地の整備と一体的に行ったため、時間を要したが、取り組みそのものはスムーズにすすめることができた。		
今後の課題	引き続き、整備課題を整理しながら細街路整備事業による道路整備を進めていく必要がある。		

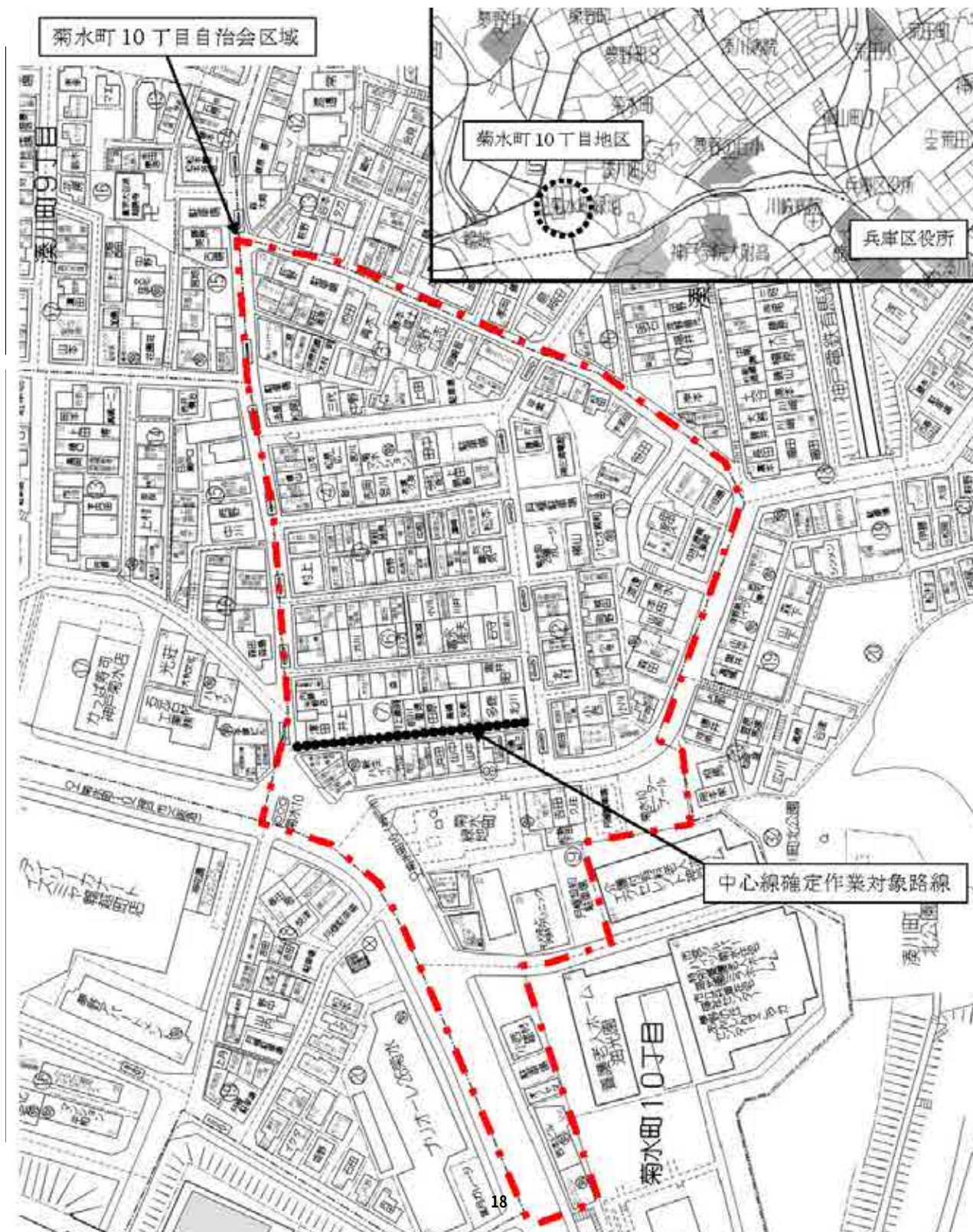
アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

記入担当者 山内 徹郎

(連絡先) (078) 262-1343

菊水町10丁目自治会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の住宅密集市街地（優先地区：兵庫北部）
面 積	約2.3ha	世 帯 数	180世帯
設立年月		設 立 主 旨	
連絡先		アピールしたいことを一言！	



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇道路整備型まちづくり計画

派遣地区名	菊水町10丁目 地区 (法定容積率 200%)		
所在地	神戸市 兵庫区		
権利者数・道路概要等	権利者数 30名	延長 約68m × 幅員約3m (私道)	
	土地所有者 27名 建物所有者 22名 賃借人 1名	戸数 26戸	うち既存 24戸 再建済 6戸 空地 2戸
中心線合意・道路整備	道路中心線合意形成 済	着工 29年 1月予定 (未確定の場合は予定を書いてください。)	
派遣目的	建築基準法に基づく道路中心線を関係権利者で確認・確定すること。		
本年度の派遣実績並びに成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	成果
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ ○コンサルタント	2項道路の中心線確定済み
難行した点 有効だった点	まちなか防災空地整備事業と連携して取り組みを行ったため、関係権利者および自治会の理解と協力を得ることができたので、立会から確認・押印までの作業はスムーズにすすめることができた。		
今後の課題	引き続き、整備課題を整理しながら細街路整備事業による道路整備を進めていく必要がある。		

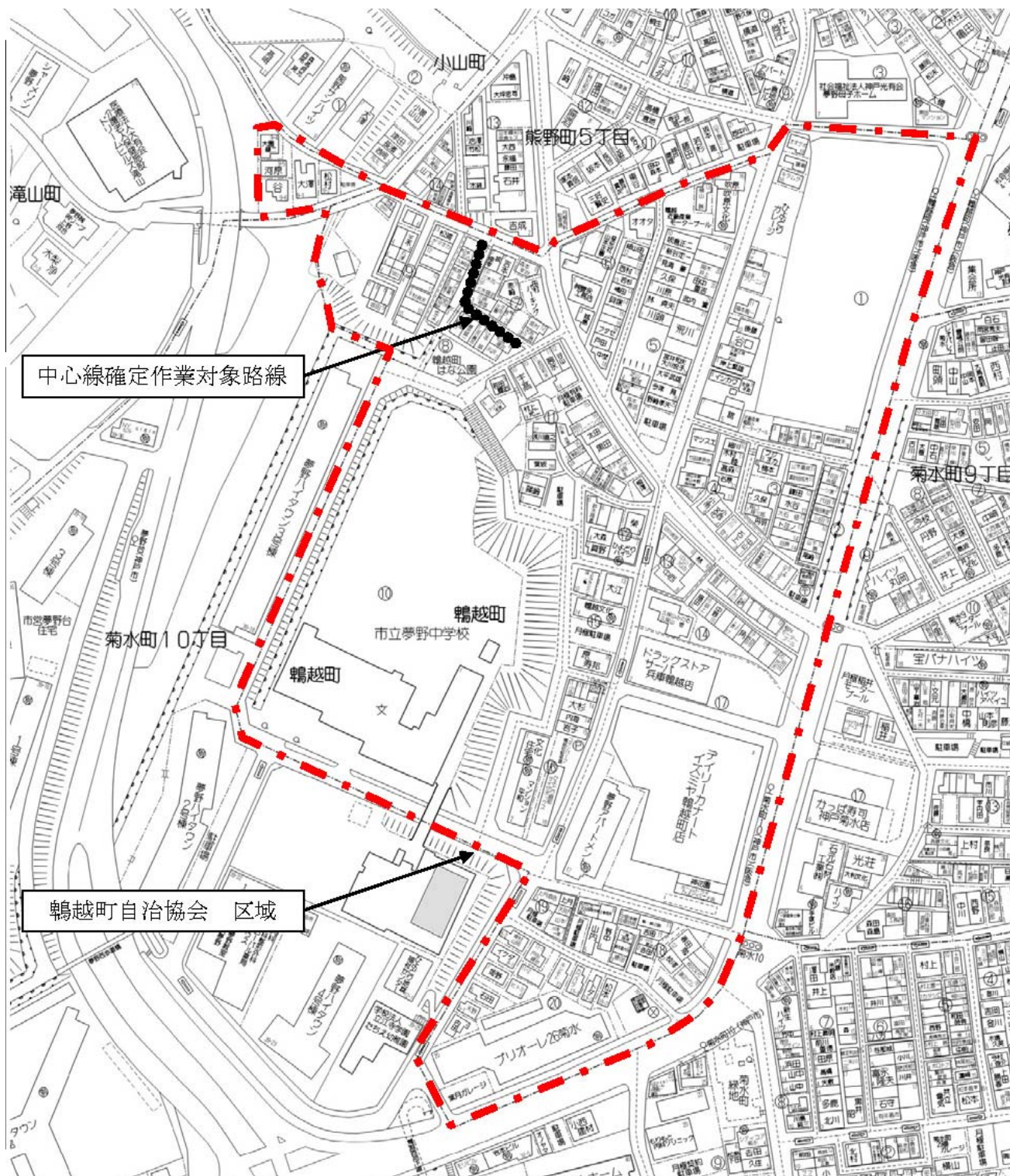
アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

記入担当者 山内 徹郎

(連絡先) (078) 262-1343

鶴越町自治協会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の住宅密集市街地（優先地区：兵庫北部）
面 積	約6.3ha	世 帯 数	324世帯
設立年月		設 立 主 旨	
連絡先		アピールしたいことを一言！	



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇道路整備型まちづくり計画

派遣地区名	鶴越町 地区 （法定容積率 200%）			
所在地	神戸市 兵庫区			
権利者数・道路概要等	権利者数	20名	延長 約252m × 幅員約3m （私道）	
	土地所有者 建物所有者 賃借人	20名 14名 一名	戸数	うち既存 再建済 空地
中心線合意・道路整備	道路中心線合意形成 済		19戸	8戸 8戸 3戸
派遣目的	着工 29年 1月予定 （未確定の場合は予定を書いてください。）			
派遣目的	建築基準法に基づく道路中心線を関係権利者で確認・確定すること。			
本年度の派遣実績並びに成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	成果	
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ コンサルタント	2項道路の中心線確定済み	
難行した点 有効だった点	地図混乱地区であったが、震災後に地図訂正の取り組みをされており、そのため家屋所在地が現地番と全く異なるため登記簿謄本により所有者確認を取ることが難しかった。また、不在権利者も多く連絡を取ることに時間を要した。取り組みそのものは、自治会の全面協力のもと、確認・押印までスムーズにすすめることができた。次年度は、細街路整備内容の検討を行う。			
今後の課題	引き続き、整備課題を整理しながら細街路整備事業による道路整備を進めていくことが必要である。			

アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

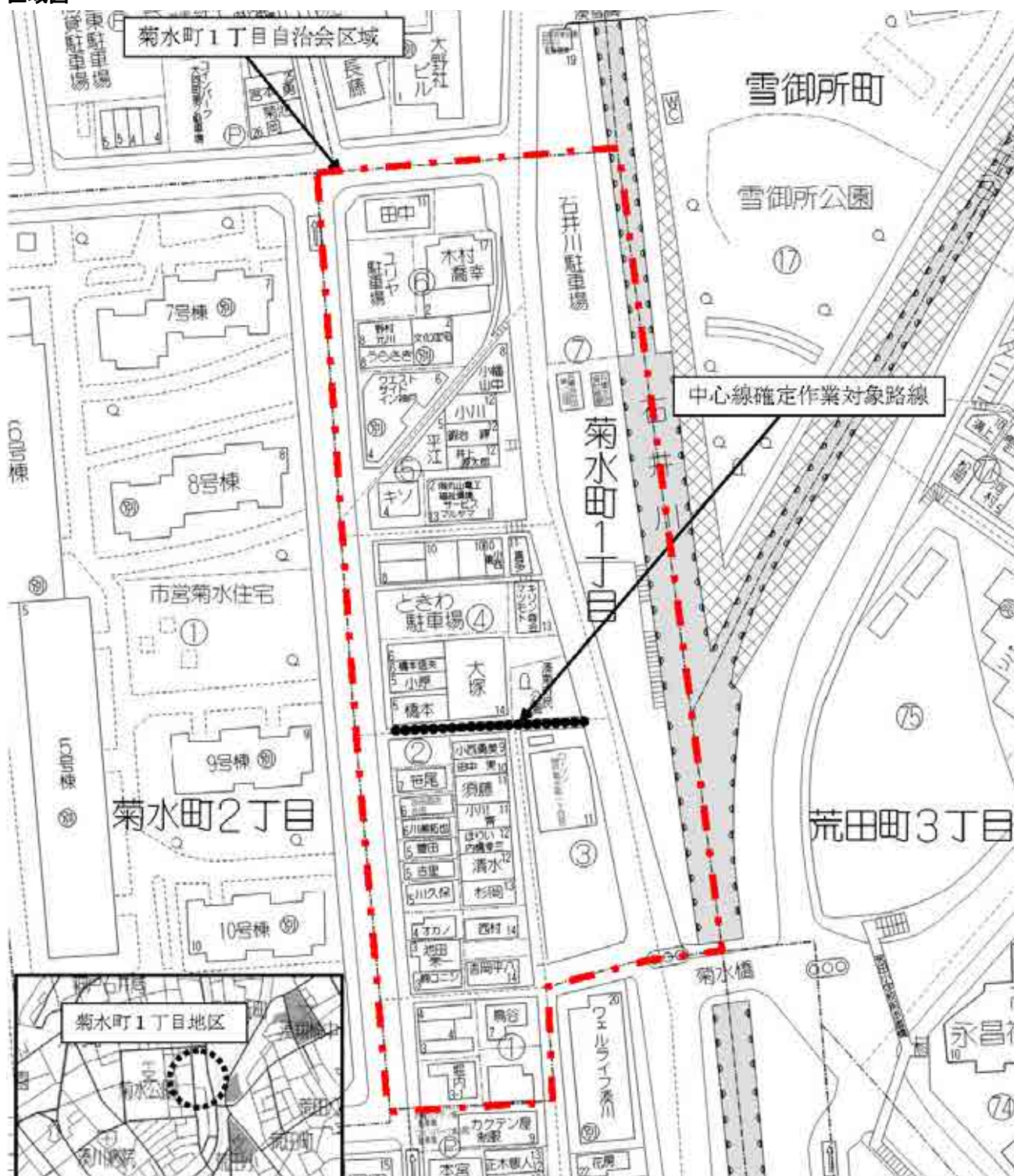
記入担当者 山内 徹郎

(連絡先) (078) 262-1343

菊水町1丁目自治会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の住宅密集市街地（優先地区：兵庫北部）
面 積	約1.1ha	世 帯 数	43世帯
設立年月		設 立 主 旨	
連絡先		アピールしたいことを一言！	

区域図



— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇道路整備型まちづくり計画

派遣地区名	菊水町1丁目 地区 （法定容積率 200%）				
所在地	神戸市 兵庫区				
権利者数・道路概要等	権利者数	9名	延長 約35m × 幅員約2m（私道）		
	土地所有者 建物所有者 賃借人	7名 5名 一名	戸数	46戸	うち既存 再建済 空地
中心線合意・道路整備	道路中心線合意形成 済		着工 29年 1月予定 （未確定の場合は予定を書いてください。）		
派遣目的	建築基準法に基づく道路中心線を関係権利者で確認・確定すること。				
本年度の派遣実績並びに成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	成果		
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ <u>コンサルタント</u>	2項道路の中心線確定済み		
難行した点 有効だった点	延長が短く、関係権利者も少ないためスムーズに進んだ。狭小宅地の空き家は「まちなか防災空地整備事業」による整備をあわせて行ったため整備による相乗効果が期待できる。				
今後の課題	引き続き、整備課題を整理しながら細街路整備事業による道路整備を進めていく必要がある。				

アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

記入担当者 山内 徹郎

(連絡先) (078) 262-1343

— 専門家派遣地区データ及び成果 —

◇道路整備型まちづくり計画

派遣地区名	湊川町4丁目 地区 (法定容積率 200%)		
所在地	神戸市 兵庫区		
権利者数・道路概要等	権利者数 18名	延長 約45m × 幅員約3m (私道)	
	土地所有者 15名 建物所有者 14名 賃借人 一名	戸数 15戸	うち既存 8戸 再建済 5戸 空地 2戸
中心線合意・道路整備	道路中心線合意形成 済		着工 29年 1月予定 (未確定の場合は予定を書いてください。)
派遣目的	建築基準法に基づく道路中心線を関係権利者で確認・確定すること。		
本年度の派遣実績並びに成果 ・いつ・何が・どうなったのか具体的にご記入ください	年度	種別 (いずれかに○)	成果
	27年度	アドバイザーⅠ アドバイザーⅡ <u>コンサルタント</u>	2項道路の中心線確定済み
難行した点 有効だった点	延長は短かったが、行き止まりのため、通り抜け通路の現況幅確保のルールについてもあわせて検討を行った。またまちなか防災空地の整備とあわせて取り組むことで、より安全安心な環境づくりを目指した。		
今後の課題	引き続き、整備課題を整理しながら細街路整備事業による道路整備を進めていく必要がある。		

アドバイザー・コンサルタント名 株式会社 山内徹郎都市計画研究室

記入担当者 山内 徹郎

(連絡先) (078) 262-1343

湊川町4丁目自治会

位 置	神戸市兵庫区	地区の性格	山麓部の住宅密集市街地（優先地区：兵庫北部）
面 積	約1.7ha	世 帯 数	187世帯
設立年月		設 立 主 旨	
連絡先		アピールしたいことを一言！	

